

ブルームレターは一〇〇号になりました。

これからも利用者様の様子を中心に、高齢者を取りまく情報をお伝えしていきます。

デイサービス八重桜 本店

【節分】二月三日

令和最初の節分、本店では赤鬼二人と青鬼の三人の登場で始まりました。見るからにコワソな鬼もいればちよつとひょうきんな鬼さんもいて、おまけにフロアにはダンボールで作った大きな鬼の面も登場してその場の雰囲気盛り上げます。

豆まきでは、利用者さんの投げる豆に鬼さん達は一目散に逃げてゆきます。

その後レクリエーションに参加した鬼は、叩いてかぶってジャンケンポンで思い切り叩かれ、椅子取りゲームでも視界が狭くて負け続け、ジェスチャーゲームでは真剣にやっても笑われます。おかげで今年一年の邪気を払い、福を呼び込みました。



【手作りおやつバレンタインデー】二月十四日

今回の手作りおやつの日、バレンタインデーに合わせました。手作りおやつはいつもと趣向を変えてアイスクリームです。ポッキーを添えてカラフルなフレークをトッピング、見た目にも可愛く美しく仕上げました。

おやつを待つ間に、男性の利用者様にはチョコの掴み取りに挑戦して頂きました。一個でも多く掴もうと箱の中で手を大きく広げられ、まさに童心に帰ったような表情でした。ほどなく利用者様に手作りおやつも行き渡り、おいしいおいしいと頬張られ甘い素敵なお日となりました。



【扇成会 日本民謡三味線演奏】二月十五日

今回は津軽民謡扇成会みちのく会の方々に来て頂きました。オーブニングは津軽じょんから節の三味線合奏です。津軽三味線の撥さばきはとても力強く心が高まりました。途中、利用者様と一緒に「こきりこ節」を歌ったり、各曲についてこれは豊作に感謝する歌なんですよ、などと解説もして頂いてとてもタメになりました。

利用者様の皆さんもすぐに打ち解けられ、最後は大合唱となりました。少し時間をオーバーしても聴いていたいレクリエーションとなりました。



馳せ走る

食の匠

のひとりごと

野菜が安い

西 勝康

今シーズンは暖冬の影響でキャベツや白菜、大根など野菜の安値が続いています。中国の新型コロナウイルスの感染拡大で中国産野菜の輸入量が減っていても、その影響はなさそうです。

先日、私が市場に仕入れに行ったときには大根十キロで四百円と過去に経験したことがない安さでびっくりしましたが、青果業者の従業員が「やってられませんわ」とつぶやいたのが印象的で「そうやな」と同情してしまいました。中間業者がこれでは生産業者は如何ばかりかと思うと、過ぎた安値は問題だなと思った次第です。

デイサービス八重桜 朱雀

【節分 二月三日】

今年も節分の日に合わせ、鬼退治大作戦が繰り広げられました。赤鬼、青鬼に扮した職員が籠を背中に背負ってやって来ました。ご利用者様は新聞紙を丸め作った豆をしっかりと手に握り、逃げ回る鬼の籠を目掛けて投げつけます。

何事にも、積極的に参加して下さる朱雀の皆様は、本気モード全開です！「それ、それ」職員は逃げ回りまです。頭や体に豆を投げつけられ、「痛い」「皆さん、籠、籠に入れるんですよ」と、鬼もタジタジです。沢山の豆を投げつけられて、鬼さん達は泣く泣く、退散していき、無事に邪気払いが出来ました。皆さんもストレス発散されたようです。



【ハエたたきゲーム 二月十八日】

朱雀のストレス発散系レクリエーションと言えば「ハエたたきゲーム」です。「ハエたたき」って、昭和の時代にはどこのご家庭でも必需品だったでしょうか？現代の子供はもしかしたら、知らないかもしれませんね。ゲームは、ハエたたきにマジックテープがついていて、ハエの絵（こちらにもマジックテープがついています）を思いっきり叩き、ハエを時間内に何匹獲れるかを競います。こちらも皆さん、顔色を変えて必死にハエを叩きまわります。見ている方も興奮する楽しいゲームですよ。



【おやつ作りの日 一月二十三日】

皆さん楽しみにしてくださっているおやつづくり、今回はどら焼き作りです。ホカホカパンケーキはふっくら焼き上がり、その中に、あんこホイップクリームを挟んでどら焼きの完成です。試食をさせていただきましたが、とっても美味しかったです。最近、美味しい洋菓子や和菓子が沢山ありますが、手作りは皆さんで和気あいあいと楽しく作れて、売られているものと違った価値がありますね。これからも、美味しいお菓子作りをしていきたいと思っています。



デイサービス八重桜 押熊

【講談 一月二十七日】

講談師の東流斎三鬼（とうりゅうさいさんき）さんによる講談が押熊で開かれました。お話は赤穂事件、世に言う忠臣蔵です。全編を語ると何時間もかかるので、この日はクライマックスの「吉良邸討ち入り」の段を語っていただきました。

利用者様の世代ではよく知られた話で何度も映画やドラマになっていますが、目の前で扇子を打ちながらたたみ掛けるような迫真の語りを聴くと、聴いている方も引き込まれてしまいました。



【節分の豆まき 二月三日】

冬の終わりを知らせてくれる節分の日恒例の豆まきに、邪気を落として皆様が今年も健康で幸せに過ごせるように願いをこめました。

職員が鬼になり、利用者様には「鬼は外、福は内」の掛け声と共に、豆の代わりに紙で作った玉を鬼に投げてもらいました。手の不自由な利用者様は職員が手伝い、一緒に豆まきに参加してもらっています。中には何度も鬼に豆を投げてもらえる元気な利用者様もおられ、大変盛り上がりしていました。



【バレンタインデーの手作りおやつ 二月十四日】

元々はキリスト教で聖バレンタインを祝福する日ですが、いつしか日本の風習に馴染んで年中行事の一つになりました。八重桜押熊でも恒例行事となり、女性職員からプレゼントを渡された男性利用者様は皆様大変喜ばれ、微笑みながらプレゼントを受け取られていました。手作りおやつには、プチシューにイチゴ、バナナ、マシュマロ、生クリームを添えて自家製チョコソースをかけてお出ししています。甘いおやつは、男性女性問わず皆様大好きで大変好評でした。



デイサービス八重桜 平城

二月のお誕生日会 二月二十三日



毎月恒例のお誕生日会が開かれました。今回はお一人様のみのお祝いとなりましたが、ご自身の写真の入ったフレームが進呈され、皆様の拍手の中、満面の笑顔で喜びのお言葉を述べられていました。そのあとは、手作りのケーキが配られ、ハッピーバースデーの音楽が流れる中、過去を振り返り思い出をかみしめながら新たな一年の門出を喜び味わうケーキの味も格別。他の利用者さんとも一緒に喜びを分かち合うことで、絆の輪が広がります。

「アコーディオンが奏でる午後のひととき」 二月十日

まず、懐かしの曲「港が見える丘」が演奏された後、レイと呼ばれるハワイの首飾りが利用者さん全員に掛けてられ、盛り上がった雰囲気の中で、ハワイアン衣装で登場された方々と「あこがれのハワイ航路」を合唱。かつて憧れた異国、楽園への夢。お一人一人が、この歌が流行った当時の思い出をかみしめながら歌っておられる様子でした。アコーディオンの独特の音調に合わせた思い出の曲、楽園情緒あふれるパフォーマンスに、皆様ご満悦の様子でした。



「バレンタインデー」 二月十四日

バレンタインデーに、男性の利用者の方々にチョコレートが進呈されました。普段チョコレートがお嫌いな方には抹茶風味を差し上げたところ、「美味い」とニコニコ顔で会話もはずみました。最近のお菓子の和洋折衷ブームの賜物とでもいえるでしょうか。「食」のグローバル化が、こんな所でも役立つですね。女性の利用者の方々にもおやつにチョコレートが添えられ、コーヒーを飲みながら介護スタッフも加わって、皆様楽しい団らんのひと時をお過ごしでした。



不足する介護人材

世の中では多くの職種において人材不足が問題になっています。介護業界では更に深刻になっていて、求人倍率では全職種の約四倍になっています。介護職の中でも最も人員不足になっているのは訪問系の介護職員で、有効求人倍率が十三倍に上がったことが明らかになっています。求人数十三人に對して一人しか応募しないという

ことになり人員の確保は非常に困難になっています。厚労省による調査では訪問介護事業所の八十二パーセントが人員不足と回答しています。ではなぜ訪問介護員が特に不足するのでしょうか、考えられることを挙げてみました。

桜の広場

先に挙げた短所、欠点の改善をしなければこの問題は解決できません。事業所の自助努力は勿論ですが訪問介護報酬の引き上げで働き手が納得できるような賃金水準まで上昇させなければいけません。政府厚労省の力が不可欠です。

- ①訪問介護員として働くには「ヘルパー2級が介護職員初任者研修の資格が必要で、ほかの介護職では法的には介護系の資格がなくても働ける職種もある。
- ②自動車の運転免許が必要となる。
- ③支援内容が包括的(家事援助、身体介助)であり幅広くきめ細やかな配慮が求められる。

④利用者と一対一で支援を行うことが殆どである。

⑤登録ヘルパーと呼ばれる非正規雇用が多い。

⑥時給は高めであるが、細切れ労働が多いことにより賃金が支払われない付帯労働時間がある。

働く側には以上のような不利な点があります。ただ離職率や定着率はほかの介護職と比べても悪くはないのです。訪問介護における人手不足の正体は、離職者が多いのではなく新規で入る人材が少ないという点にあるわけです。

このままでは地域包括ケアシステムの中核である在宅ケアが絵に描いた餅になりかねません。二〇二五年まであと五年しかありません。急がなければ！

今月の名言格言

負ける人のおかげで
勝てるんだよな

相田みつを

社員投稿欄

「仕事とペットのお話」

檀山 美紀



この会社で働きだしてから今年で九年がたちました。長いようであつという間でしたが、私はのびのびと働かせていただいています。介護の仕事を始めたきっかけは、両親に介護が必要になった時に備えて、今から介護技術の勉強をしておこうと思ったからです。今ではいろいろな利用者様と出会い、良い経験をさせていただいています。時には、嫌になることもストレスや悩みを抱えることもあります。時には、そんな時は飼っている可愛い猫ちゃんといっぱい遊び、スキニップを取ります。四匹の猫を飼っていますが、それぞれ性格もがちがうので見るだけでも癒されます。旦那の顔を見るよりも先に猫に会いたい、猫の顔が早く見たいという気持ちが勝ち優先順位がガラッと変わってしまいました。なので嫌いなことがあっても猫と触れ合うことで吹っ飛んでいきます。四匹も飼っていると人間以上にお金もかかりますが、かわいい猫のためなので仕事も頑張れます。犬や猫の話をすると利用者様もニコッと笑顔になり楽しそうにお話ししていただきます。施設では、毎月ドッグセラピーというボランティアの方のイベントがありますが、毎回犬と触れ合っている時の利用者様の顔を拝見していると子供の頃に帰ったように無邪気な表情をされています。動物の癒しのパワーはすごいものだなとつくづく感動しています。

なんかかんやで介護の仕事は楽しいです。最近私自身ドンどん太ってきているので、体力が続く限りこの仕事を続けていきたいと思っています。

俳句教室発表句 (敬称を略します)

麦踏みて 奈良の山焼き 仰ぎ見る

大城 聖三
奈良の山焼き見に行きたいですね

青春の 夢に力強く 恋の日々

土田 瑞枝
もうすぐバレンタインデーですね

ふきのとう 朝日が出てきて 目が覚める

沖 豊子
春が来るのが待ち遠しいですね

桜見に 行きたかったな 亡き母と

宅瀬 正雄
素敵な親子ですね

良き天気 桜と酒が よく似合う

西 裕
桜の下で飲むお酒よりいっそう美味しいですね

バレンタイン 誰にやろうか おじいちゃん

丸谷 正子
皆さん今年は何個貰いましたか

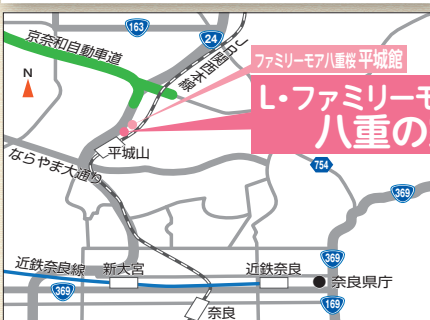
春時雨 かすかに衣 濡らしけり

豊橋 千代子
春らしくなってきましたが、まだまだ寒いですね

山焼きの 花火の音や 耳かすめ

若山 樟吉
今年の山焼きも花火も見事でした

3月1日オープン!



サービス付き高齢者向け住宅 **デイサービス併設**
L・ファミリーモア八重の家
 お問い合わせ先 **株式会社 八重桜** (担当: 大堀) ☎ **0120-27-3205** 受付時間 9:00 ~ 17:00